

令和3年

火災・救急・救助の概況

岡崎市消防本部

# 火 災 の 概 況

令和3年中の岡崎市における火災概況は出火件数95件、火災による焼損面積は建物1,387㎡、林野32a、損害額は1億2,151万7千円、火災による死者は3人、負傷者は25人であった。出火件数は、前年から6件増加しており、焼損面積のうち林野の数値については前年から増加しており、過去10年平均と比較しても増加している。建物の数値については、双方の数値から減少している。損害額についても双方の数値から減少している。（第1表）

【火災概況】 (第1表)

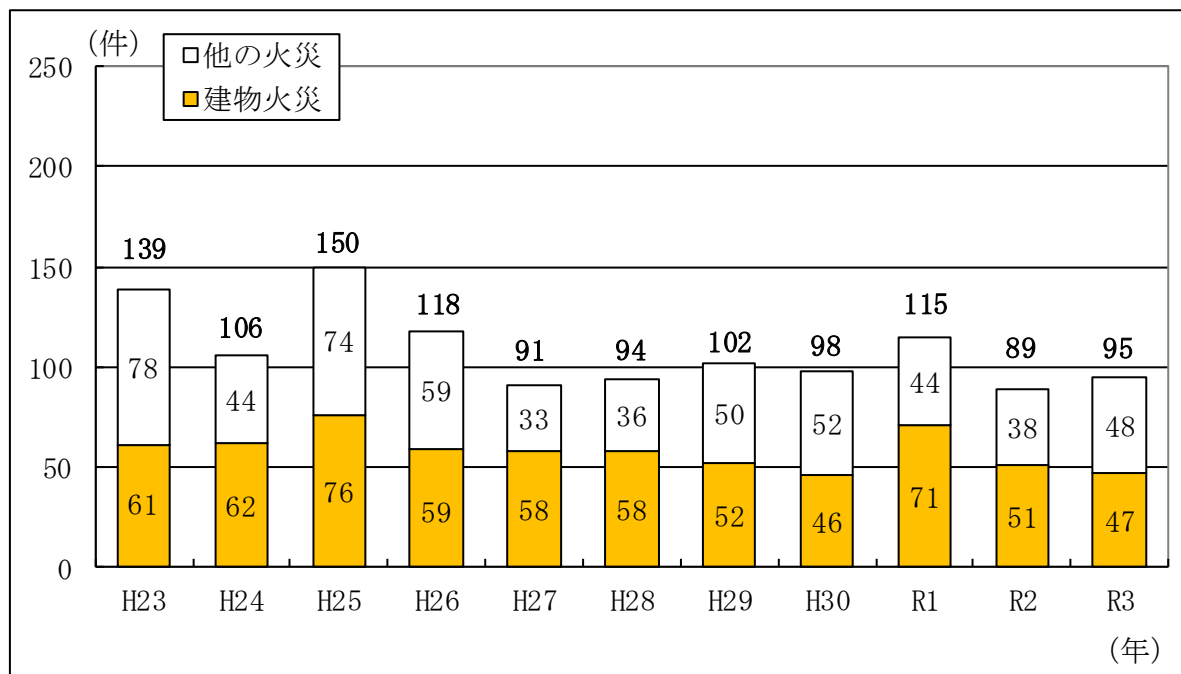
比較 区分		令和3年	令和2年	比較	過去10年平均	比較
		(A)	(B)	(A)-(B)	(C)	(A)-(C)
出火件数(件)		95	89	6	110	△15
火災種別	建物火災	47	51	△4	59	△12
	林野火災	6	2	4	4	2
	車両火災	11	9	2	12	△1
	その他の火災	31	27	4	35	△4
焼損面積	建物(㎡)	1,387	2,125	△738	2,498	△1,111
	林野(a)	32	15	17	20	12
損害額(千円)		121,517	188,295	△66,778	233,901	△112,384
死傷者(人)	死者	3	6	△3	3	0
	負傷者	25	15	10	17	8

備考 △印は、減を示す。

## 1 出火件数

出火件数の95件を火災種別ごとにみると、建物火災が47件（49%）と最も多く、以下その他の火災31件（33%）、車両火災11件（12%）、林野火災6件（6%）の順となっている。（第1表、第1図）

過去10年間の火災発生件数 (第1図)



## 2 損害額

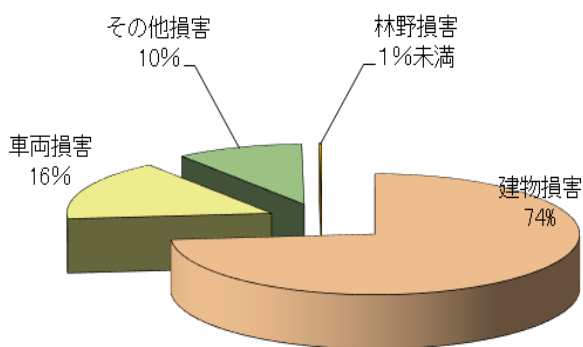
火災による損害額1億2,151万7千円の内訳をみると、最も多いのは建物損害の8,936万1千円で全損害の74%を占め、以下車両損害の1,974万1千円、その他損害の1,217万1千円の順となっている。（第2表、第2図）

損害額1億2,151万7千円は、前年の1億8,829万5千円と比較すると6,677万8千円の減少であり、過去10年平均の2億3,390万1千円より1億1,238万4千円下回っている。（第1表）

【損害額の内訳】 (第2表)

損害種別	損害額 (千円)
建物損害	89,361
車両損害	19,741
その他損害	12,171
林野損害	244
合計	121,517

(第2図)



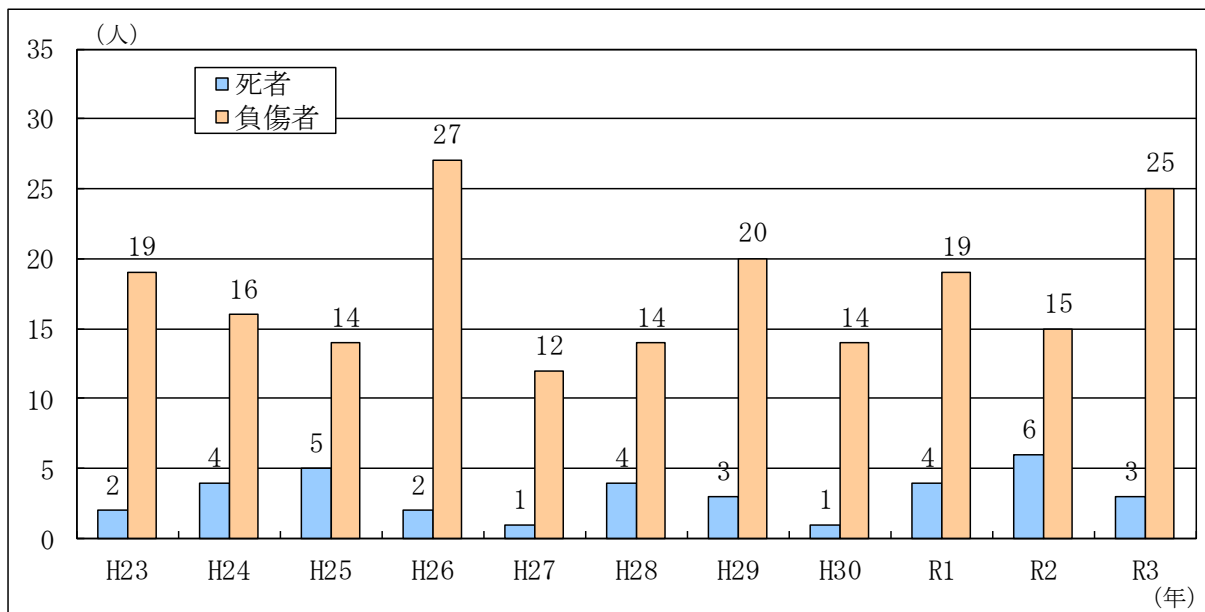
### 3 死者・負傷者

火災による死者は3人で、前年の6人と比較すると3人減少しており、過去10年平均の3人と同数である。

また、火災による負傷者は25人で、前年の15人と比較すると10人増加しており、過去10年平均の17人より8人上回っている。(第1表、第3図)

過去10年間の死者・負傷者の発生状況

(第3図)



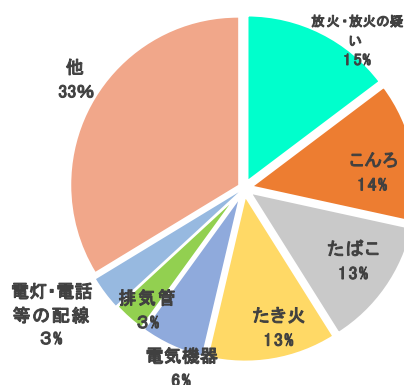
### 4 出火原因

出火件数95件の主な出火原因をみると、「放火・放火の疑い」が14件(15%)と最も多く、以下「こんろ」が13件(14%)、「たばこ」及び「たき火」が共に12件(13%)の順となっている。(第3表、第4図)

【主な原因別件数】 (第3表)

区分 出火原因	令和3年 (件)	令和2年 (件)	比較 (件)
放火・放火の疑い	14	20	△6
こんろ	13 (6)	5 (3)	8 (3)
たばこ	12	12	0
たき火	12	8	4
電気機器	6	4	2
排気管	3	3	0
電灯・電話等の配線	3	3	0
他	32	34	△2
合計	95	89	6

(第4図)



備考1 △印は、減を示す。

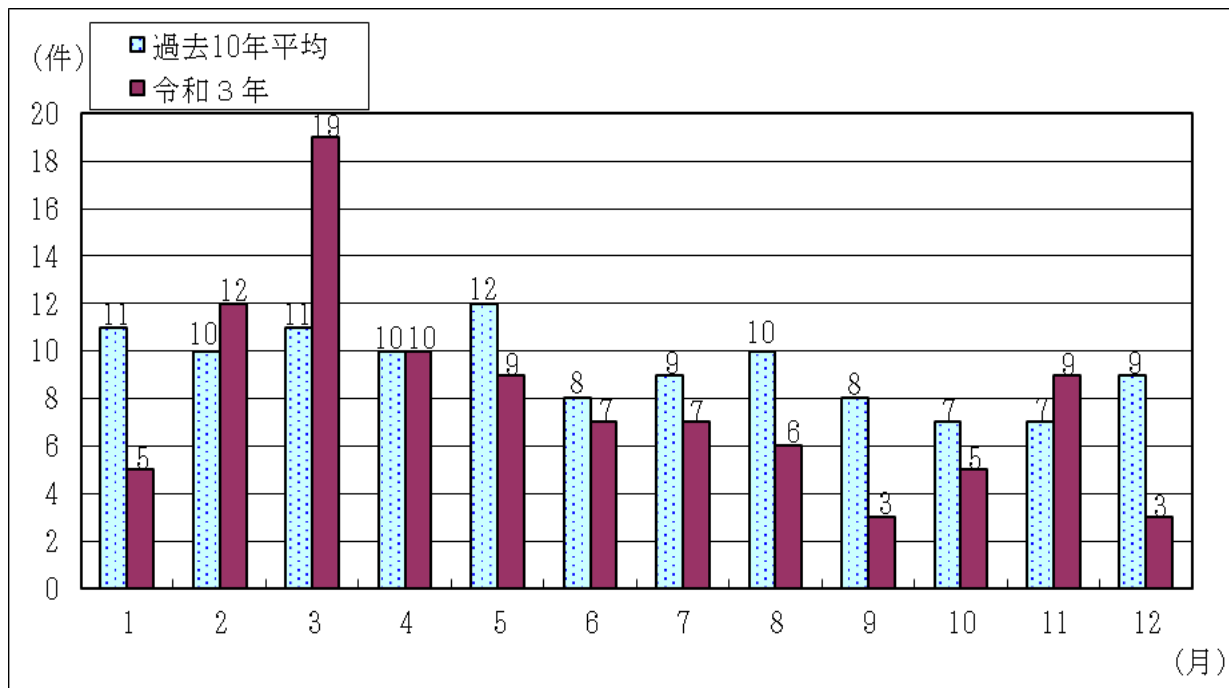
2 こんろの( )内は、天ぷら油火災を示す。

## 5 月別出火状況

出火件数95件を月別にみると、3月が19件（20%）と最も多く、続いて2月が12件（13%）の順となっている。（第5図）

月別出火件数

（第5図）



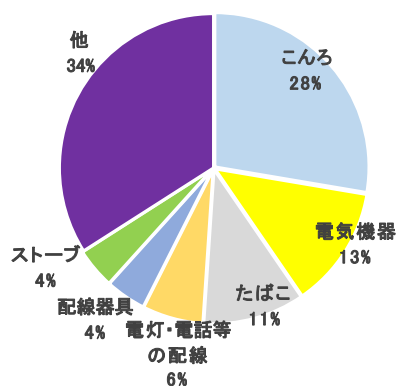
## 6 建物火災の状況（主な出火原因）

建物火災47件の主な出火原因別をみると、「こんろ」13件（28%）が最も多く、以下「電気機器」6件（13%）、「たばこ」5件（11%）の順となっている。（第4表、第6図）

【主な原因別件数】（第4表）

出火原因	出火件数 (件)
こ ん ろ	13
電 気 機 器	6
た ば こ	5
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	3
配 線 器 具	2
ス ト ー プ	2
他	16
合 計	47

（第6図）



# 救 急 の 概 況

令和3年中の救急出場件数は15,201件で、搬送人員は14,104人であった。

前年と比較すると出場件数で585件増加し、搬送人員では559人増加している。種別内訳では、急病が10,265件(68%)で最も多く、以下一般負傷が2,115件(14%)、交通事故が949件(6%)の順となっている。増加したものは、火災、水難、運動競技、一般負傷、自損行為、急病で、減少したものは、交通事故、加害であった。

(第1表)

【救急出場状況表】

(第1表)

区 分	比 較		比 較 (A) - (B)	過去10年平均 (C)	比 較 (A) - (C)	
	令 和 3 年 (A)	令 和 2 年 (B)				
救 急 出 場 件 数	15,201	14,616	585	15,462	△ 261	
搬 送 人 員	14,104	13,545	559	14,310	△ 206	
種 別 内 訳	火 災	48	37	11	46	2
	自 然 災 害	0	0	0	2	△ 2
	水 難	5	4	1	2	3
	交 通 事 故	949	971	△ 22	1,283	△ 334
	労 働 災 害	172	172	0	172	0
	運 動 競 技	71	66	5	103	△ 32
	一 般 負 傷	2,115	1,880	235	1,940	175
	加 害	36	39	△ 3	59	△ 23
	自 損 行 為	167	164	3	174	△ 7
	急 病	10,265	9,911	354	10,288	△ 23
	そ の 他	1,373	1,372	1	1,392	△ 19

備考 △印は、減を示す。

# 月別救急出場状況

月別救急出場件数は、8月が1,447件と最も多く、2月が1,044件と最も少なかった。

1か月の平均は1,267件で、1日平均42件となっており、35分に1件の割合で出場したことになる。(第2表)

搬送人員では、8月が1,308人と最も多く、2月が982人と最も少なかった。

1か月の平均は1,175人で、1日平均39人となっており、市民27人に1人が救急車で搬送されたことになる。(第3表)

【月別救急出場件数】

(第2表)

種別 月別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他	
1月	2	0	0	72	11	3	181	5	14	840	102	0	0	19	1,249
2月	2	0	0	62	12	4	151	3	6	695	100	0	0	9	1,044
3月	9	0	0	76	15	3	165	5	21	767	98	0	0	14	1,173
4月	5	0	0	77	6	10	181	4	18	825	113	0	0	8	1,247
5月	7	0	0	94	5	7	142	1	10	830	98	0	0	11	1,205
6月	5	0	0	74	10	9	166	1	16	829	107	0	0	19	1,236
7月	5	0	0	81	34	8	166	5	10	976	95	0	0	28	1,408
8月	4	0	2	69	25	6	196	3	12	1,022	88	0	0	20	1,447
9月	0	0	0	76	16	4	174	3	14	899	83	0	0	15	1,284
10月	2	0	1	85	9	5	223	2	21	826	98	0	0	24	1,296
11月	3	0	0	85	12	4	171	2	13	816	99	0	0	15	1,220
12月	4	0	2	98	17	8	199	2	12	940	100	0	0	10	1,392
合計	48	0	5	949	172	71	2,115	36	167	10,265	1,181	0	0	192	15,201

【月別搬送人員状況表】

(第3表)

種別 月別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他	
1月	0	0	0	70	11	3	166	6	8	786	102	0	0	0	1,152
2月	0	0	0	57	12	4	144	2	5	658	100	0	0	0	982
3月	4	0	0	73	15	3	155	4	13	717	96	0	0	0	1,080
4月	1	0	0	69	6	10	172	4	16	767	112	0	0	1	1,158
5月	0	0	0	93	5	7	129	1	7	785	99	0	0	0	1,126
6月	7	0	0	78	10	9	152	0	12	784	106	0	0	0	1,158
7月	7	0	0	68	35	8	156	5	6	922	95	0	0	0	1,302
8月	1	0	0	63	25	5	183	2	5	934	90	0	0	0	1,308
9月	0	0	0	75	16	4	159	3	12	839	83	0	0	0	1,191
10月	0	0	0	85	9	5	206	2	18	778	98	0	0	0	1,201
11月	1	0	0	91	12	4	165	2	9	774	99	0	0	0	1,157
12月	1	0	0	91	17	9	190	2	7	873	99	0	0	0	1,289
合計	22	0	0	913	173	71	1,977	33	118	9,617	1,179	0	0	1	14,104

# 救 助 の 概 況

令和3年中の救助出動件数は、235件で救助人員は112人であり、前年と比較すると出動件数は67件の増加、救助人員は34人の増加であった。

過去10年間の平均出動件数は162件で、73件の増加であった。

種別内訳からみると、その他の事故が全体の40%にあたる95件を占め、続いて建物等による事故が78件（33%）となっている。（第1表）

【救助出動状況】

（第1表）

区 分		比 較		過去10年平均 (C)	比 較 (A)-(C)	
		令 和 3 年 (A)	令 和 2 年 (B)			比 較 (A)-(B)
救 助 出 動 件 数		235	168	67	162	73
救 助 人 員		112	78	34	85	27
種 別 内 訳	火 建 物	6	5	1	12	△ 6
	災 建 物 以 外		1	△ 1	3	△ 3
	交 通 事 故	43	37	6	47	△ 4
	水 難 事 故	5	6	△ 1	4	1
	風 水 害 等 自 然 災 害 事 故		1	△ 1	1	△ 1
	機 械 に よ る 事 故	2	2		4	△ 2
	建 物 等 に よ る 事 故	78	73	5	44	34
	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	6	3	3	3	3
	破 裂 事 故					
	そ の 他 の 事 故	95	40	55	45	50

備考 △印は、減を示す。



## 月別救助出動状況

月別出動件数では、1か月の平均は約20件であり、8月と10月が26件と最も多く、その反面、5月は13件と最も少なかった。(第2表)

【月別救助出動状況】

(第2表)

種別 月別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
	建 物	建 物 以 外									
1月			1			1	10	1		8	21
2月			2				6			8	16
3月	1		4				5	1		4	15
4月			5	1			3			6	15
5月	2		1			1	4			5	13
6月			3				7			12	22
7月			4				4			11	19
8月	1		5	1			9	1		9	26
9月			3				8			11	22
10月			3	1			12	2		8	26
11月	1		5				2	1		6	15
12月	1		7	2			8			7	25
合計	6		43	5		2	78	6		95	235